

環境問題

問 奈良井：住民の声が反映できる公園に

答 ワークショップ開催で意見の集約を



伊藤 まゆみ 議員

【奈良井地域の整備計画について】

**問** 総額2億5千万円という公園化計画に、経緯等を知らない住民は一样に驚く。詳細を広報・ホームページに載せ、理解を求めるべきでは。

**村長** 計画が具体的になれば情報提供をしていく予定です。

**問** 維持管理が住民主体であるならば、計画段階から幅広く参加を求めるワークショップを開催し、ボランティアとして管理にも参加してもらいたいと思うが。

**村長** 大きな事業にワークショップは必要と認識しています。今後その必要があるものには積極的に導入していくつもりです。

【白馬村ごみ減量化推進懇話会提言書について】

**問** 新処理場建設が具体化してきているが、減量意識は低下しているようだ。提言書内容を再度検討し、子供を通して家庭に浸透させるなど早めの対応が必要と思われるが。

**村長** 分別講習会・小売店舗におけるキャンペーンなど、提言書内容を再度確認の上、減量化に対する啓蒙に努めて参ります。

**問** 高齢者などの生活弱者の利便性を図るため、モデル地区を決め、ステーション方式(拠点回収)でやってみては。

**住民課長** 大町市では、出す時間が30分から1時間程度という短時間、動物被害の恐れ、また積雪による遅延など課題が多いので、検討し案をまとめます。

**問** 環境課がなくなり、減量対策に手薄になった行政の人数を補う意味で懇話会メンバー、あーす隊、消費者部会に協力を要請し、作業部会を設置すべきでは。

**村長** 民の団体の力を借り官民一体となつてでざるよう、早速検討していきます。

【オリンピック記念館について】

**問** 議会への説明報告後、7月下旬にプレス発表8月初旬に無料開放とアイデア募集のチラシが入ったが、繁忙期に住民から意見を得ることは難しい。新設移転

を焦っているように感じられるが。

**観光課長** 6月議会に結論が出ず、意見集約の結果を今議会に間に合わせるためにこの時期になりました。

**問** 必要な図書館と観光局ビジターセンター、村の彫刻家の作品展示とオリンピックメモリアルを併設し、

住民も利用できる複合施設案があると聞いている。計画を考え直すべきでは。

**村長** 最小限度の建設で無料開放を考えています。地元からの強い要望、ジャンプ台施設内に置くこと、インパクト等を考慮し再検討する予定です。



進む奈良井農道工事 10月27日